



命あるものはみんなあらん限りに生きようとして  
しているのですね。生きようとするからこそ  
その大事な命をも投げ出すのですね。

伊藤千代子・獄中最後の手紙より

# 伊藤千代子

戦前の治安維持法で弾圧され、24歳で命を奪われた伊藤千代子。侵略戦争に反対し、主権在民・ジェンダー平等の社会をめざした千代子の生き方が今、注目されています。



## 「時代の証言者・伊藤千代子」出版記念講演会

講演 「伊藤千代子」著者 <sup>ふじた ひろと</sup> 藤田廣登さん

2021

1/28

(木)14:00 開会

千葉市生涯学習センター  
2階ホール

資料代 500 円

桂総監督から  
あいさつを  
いただきます



### 待望の劇映画化！ いよいよ製作始動

総監督：桂壮三郎。「いい映画には人間の生き方に影響を与える力がある。特に若い人へ見て頂きたい作品とする」と決意。作品に「アンダンテ・稲の旋律」「校庭に東風吹いて」等多数。

伊藤千代子獄中最後の手紙が保管されている苫小牧中央図書館で記者会見する桂壮三郎監督

#### 【伊藤千代子の生涯】

1905年 長野県諏訪郡湖南村（現、諏訪市）に生まれる。25年 東京女子大2年に編入学。28年2月入党。同3・15弾圧で検挙、特高の拷問を受け、市ヶ谷刑務所に勾留。29年8/1 拘禁精神病発症。同年8/17 松沢病院へ収容。同年9/24 急性肺炎で死去。

#### 【藤田廣登】 千葉県柏市在住。

1934年長野県諏訪市下諏訪町生まれ。岡谷工業高校卒。現在、労働者教育協会理事、国賠同盟顧問、東京山宣会副会長。

主な著作：『小林多喜二とその盟友たち』（学習の友社）『古川苞一その不屈の生涯』（追悼実行委員会 2018年）

共催団体

- ① 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟千葉県本部
- ② 日本共産党千葉県委員会
- ③ 日本民主青年同盟千葉県委員会
- ④ 日本国民救援会千葉県本部



《千葉市生涯学習センター》  
千葉市中央区弁天3丁目7-7 ☎043(207)5811  
◆JR千葉駅北口から徒歩8分

●お問い合わせは、国賠同盟県本部事務局 小松敦まで 090-7909-0849